

# シルバー 安全だより

第30号

平成17年1月1日

(社)日向市シルバー人材センター

安全管理委員会

## あけましておめでとうございます

皆様方には、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのことと、安全管理委員会を代表致しまして、お喜びを申し上げます。

一年が過ぎ去るのは早いものです。

年7回の安全パトロール、更に技能群・植木班・一般作業群・屋内外班の講習会の開催、安全標語・川柳の応募等実施致しました。平成16年もあつと言う間の出来事のように思われます。

顧みるに、安全パトロール時に思うことは、若い者には負けないような気力・体力、本当に元気であることに感動させられました。これからも、「生きがいつくり・仲間つくり・健康つくり」シルバー人材センター発展のために、健康管理に留意され、共に頑張りましょう。私達、委員も微力ではございますが、今まで同様皆様のご支援ご協力を賜りますよう、お願いします。

本年も皆様方のご健勝とご多幸をお祈り致しまして、新年のご挨拶と致します。



安全管理委員長  
藤田辰巳

## 安全パトロールを11/17・12/9実施する

### 11/17 パトロール箇所

- ①大王町(個人宅) ... 剪定
- ②向江町アパート ... 剪定
- ③迎洋園(個人宅) ... 剪定
- ④日向市役所前広場 ... 耕起
- ⑤JA日向灯油販売 ... 給油作業
- ⑥ひまわり寮 ... 剪定
- ⑦美々津(個人宅) ... 剪定

### 12/9 パトロール箇所

- ①旭コード ... 機械の清掃・土木  
資材カット作業
- ②御銚ヶ浦公園 ... 剪定
- ③伊勢ヶ浜・御銚ヶ浦線 ... 草刈
- ④日向岬グリーンパーク ... 花植え
- ⑤公園通り・伊勢ヶ浜線 ... 草刈
- ⑥上町(あたご荘) ... 剪定
- ⑦財光寺駅 ... 乗車券販売  
等業務

センター会員として『安全に関する約束毎』に対して今一度考えてほしいと思います。

永年の経験で安全就業に取り組んでもらっていますが、現役当時とは格段の差があることを自覚し、経験が過失とにならないように心掛けてもらいたいものです。

会員一人ひとりが事業主です。毎日の自己管理・パートナーとの連携(気配り)・迷惑をかけない(心掛け)などが大事なことではないでしょうか。

安全上日向市シルバー人材センターの守り事

- ①今日の健康状態は? ②作業に適した服装か?
- ③保護具の着用は?(ヘルメット、保護眼鏡、手袋、地下足袋)
- ④現場での安全に対する意識は?熱中症対策は?(水分補給)
- ⑤付近の交通量は? ⑥標識・看板等の設置は?
- ⑦作業前の器具の点検は? ⑧燃料の取り扱いは?(場所)
- ⑨防護ネットの準備は? ⑩発注者との打合せは?

など、守り事をあげたらきりがありません。

私たち会員は、センターに何事も報告する義務があり又、言われた事は守る義務があります。

昨年はパトロールで不安全行動している会員に注意しても聞いてもらえなかった事は委員として反省し、理解できるよう進めていきます。

安全の基本を身につけることを義務づけ、違反して事故をおこした場合、以後の作業は辞退という事も考えざるを得ません。自分自身を守るためです。

今年こそ、安全就業を肝に命じ事故0を目指して共に前進しましょう。

知識英明委員



器具の正しい使用を!



本日の安全唱和を

# 平成16年度 安全標語・川柳の入選作品

## 標語の部

### ■最優秀賞

『安全帽 慣れぬ内は重たくて 今では着用身もしまる』



黒木 ミサト

### ■優秀賞

『指差呼称 今日も無事故で 締めくくる』

『あの時に 拾えば良かった 釘を踏み』

知識 英明

柏田 ハナ子

### ■入選

『おこたるな 安全点検 うしろに家族のいる事を』

『チョット待て 慣れた仕事に 落とし穴』

『0災は 組織ぐるみで 事故防止』

楠 純一

知識 英明

寺原 正仁

## 川柳の部

### ■最優秀賞

『たて皺を 横の笑顔に 努力する』



寺原 正仁

### ■優秀賞

『ボケ防止 作るぞうりに 話しかけ』

『シルバーで 老いの字捨てて 友づくり』

福田 チエ子

寺原 正仁

### ■入選

『旅先で 雑草目に付き 仕事ぐぜ』

『シルバーの 知恵が出番を 待っている』

『シルバーの 誇りと責任 この手から』

中村 ヒサ子

寺松 稔

福田 チエ子

## 傷害事故・物損事故発生状況…本年度4件目(物損3件目)事故発生・・・

	件数	発生日時		場 所	原 因	事故処理状況
物損事故	3	H16.11.7(日) 午後3時30分	就業中 男70	中町	草刈作業中、石をはね 車のボディを破損	物損

## 事故とその防止対策

	仕事の種類	事故の内容	防 止 対 策
就 業 中	草刈作業	県道脇の空地草刈中石を はね走行中の車ボディ破損	1.防護ネットの使用を徹底する 2.刈払機のビニール刃を極力使用しない

昨年は傷害事故、車と接触しバイク転倒が1件、物損事故は、草刈作業中石をはね窓ガラス破損1件、同じく石をはね車のボディ破損1件、脚立が倒れ車の窓ガラス破損1件の計3件であり、毎年同様な傷害・物損事故が発生しております。

草刈作業事故防止対策として、防護ネットを正しく使用する為、講習会・現場での実技等行いましたが残念ながら同様な事故がありました。

就業前のミーティング・段取再確認、準備体操を行い、もう一度初心に戻り事故0を目指して頑張っていきましょう。

藤田辰巳委員長

## 最高の宝物

御夫婦(少々?!高齢かな)で仕事をしておられた就業先で、御主人が委員の方とお話をされると奥様が何かと気遣われ、“袖を引くような感じ”であどけない心やさしさがまるで可愛い新妻が夫をみあげるような姿にうつり、それを目の前にして柳田(悦)委員と『可愛いね』と目を合わせました。

健康でいつまでも働ける事は“最高の宝物”だと感じつつ…次のパトロール先へ。

鶴田君子委員